

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

ESG投資ファンドを通じた京都府への寄付について



京都銀行（頭取 土井 伸宏）は、2021年1月から取り扱っている投資信託「グローバルESGバランスファンド 愛称：ブルー・アース※」を通じた委託会社による寄付が実施されたことをご知らせいたします。

「ESG投資ファンドを通じた委託会社による寄付」は、当行取り扱いの「グローバルESGバランスファンド」の委託会社である野村アセットマネジメント株式会社が、同商品の寄付スキームを通じて収益の一部を京都府のSDGs関連事業へ寄付するものです。

当行では、今後も地域の活性化につながる商品・サービスの提供に努めるとともに、持続可能な経済成長の実現に貢献してまいります。

※委託会社である野村アセットマネジメント株式会社が創設した寄付スキームを備える投資信託であり、地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）の仕組みを活用し、当行の販売残高に応じて、京都府のSDGs関連事業へ寄付する商品です。

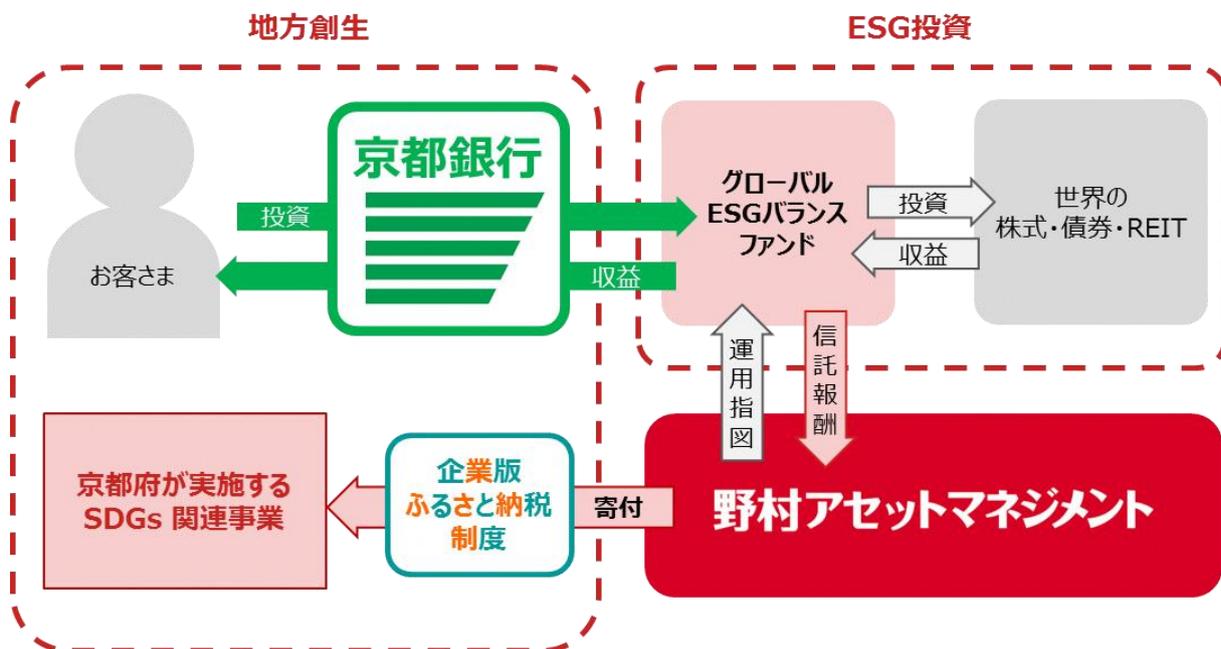
記

寄付の内容

寄 付 者	野村アセットマネジメント株式会社
金 額	300万円
寄 付 先	「子育て、子育てにやさしい」京都創生プロジェクト
事 業 内 容	京都府では、結婚から出産、子育て、教育、就労まで切れ目のない施策を推進し、「子育て環境日本一」を目指しています。取り組みの一つとして、「子育てにやさしいまちづくり事業」では、子どもが安心して遊べる居場所づくり等、子育てにやさしいまちづくりを総合的に取り組む市町村を支援するなど、府民をはじめ産、学、公、金融機関、労働団体NPO等による多様な主体と連携・協力しながら、子育て、子育てにやさしい京都を創るための地域創生のプロジェクトを展開しています。
備 考	「グローバルESGバランスファンド」を当行が取り扱うことで、本件寄付が実施されるものです。

以上

<寄付スキームイメージ図>



以上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにその目標であるSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。

